奴带车 理料=		科 ♠ . Businses Adm		目 名		学年	
経営管理特論:Business Adr 数 昌 名 ■ 松野点				ministration に悟:MATSUNO Seigo		1K	
単位 授業時間				科目区分		授業形態	
	2	100分	× 15回	必修		講義·前期	
授 本授業では、経営管理やコーポレート・ガバナンスに関する伝統的な学説を吟味することによってその意義に限界を析出し、ポスト産業資本主義時代における企業のあり方について検討する。とくに、組織特殊的な人的資産が新製品開発や技術革新といった創造的プロセスに果たす役割に注目する。そのため、企業経営を組織的な知識の獲得、創造、活用、蓄積といった諸側面から考察し、新たな経営学の基礎理論と方法論の可能性を論じてみたい。							
(1)#	経営管理	到 通		祟 €開を理解し. 今		法	
日的な課題を説明することができる。 精講 (評価 9 る。 25%							
理し、考察することができる。							
理のあり方を論じることができる。で評価する。							
学	習・教育		<u> </u>)(2) JAB	EE基準1(2)	(d)-(1)	
	□	項	目		内 容		
	第1	ガイダン	シス	本授業の概要を を受講者に周知		目標と評価方法	
	第2	現代企 営管理		ポスト産業資本主義の視点から、現代企業の 経営管理の現状と動向を理解する。			
授	第3	コーポし ガバナ:		法人の存在理由と会社のしくみについて再検 討する。			
	第4			コーポレート・ガバナンスについて、経営者の 信任義務を中心に学ぶ。			
	第5	コーポレート・ ガバナンス③		コーポレート・ガバナンスの実際について、アメリカの事例を中心に議論する。			
	第6	法人論争と日 本型資本主義 ①		法人論争の概要と日本型資本主義の特質に ついて検討する。			
業	第7	法人論 本型資 ②		組織特殊的な人的資産とホールド・アップ問題について学ぶ。			
	第8	法人論争と日 本型資本主義 ③		日本型資本主義の起源と雇用システムの原型について学ぶ。			
計	第9	法人論争と日 本型資本主義 ④		資本主義の史語		理論の系譜に	
	第10	ポスト産業資本主義における経営管理①		ポスト産業資本主義におけるデ・ファクト・スタ ンダードとコア・コンピタンスについて学ぶ。			
画	第11	ポスト産業資本主義における経営管理②		ポスト産業資本主義的企業における組織デザ インについて議論する。			
	第12	ポスト産業資本主義における経営管理③		ポスト産業資本主義的企業における個人と組織の関係、および企業の社会的責任について 検討する。			
	第13	知識マネジメント①		知識マネジメントの意義や理論的な背景などについて学ぶ。			
	第14	知識マネジメント②		知識マネジメントの方法論について, 情報技術とビジネスプロセスとの関連を中心に説明する。			
	第15	まとめ		本授業内容のまとめを行う。また、授業評価アンケートを実施し、理解度や目標到達度を確認する。			
自学自習の内容 レポート				課題を課す。			
	関連科	. 目					
			適宜プリ	リントを配付する。			
参 考 書 適宜紹							
	業評価・		最終回	こ授業評価アンク	ケートを行う。		
副担当教員							